

**景気の拡大を9割が実感
今後の見通しも7割以上が拡大との見方を示す**

経済同友会は9月20日、2006年9月期の景気定点観測アンケート調査結果を発表した（回答数261名）。

今回の調査では、景気の現状について「拡大」または「緩やかに拡大」と回答した会員が90%と、前回6月調査時の92%よりやや減少したものの引き続き高水準をキープした。一方、「横ばい」（7%→9%）は若干増

加した。今後の見通しについては、「拡大」が76%と、拡大基調の見方が強いものの現状判断に比べると「横ばい」（19%）が増え、「緩やかに後退する」も5%あった。また、今回のアンケートではトピックスとして「小泉内閣の改革進捗状況と今後の政治課題」、「経営環境」の2項目について調査を行った。

改革の進捗状況について、改

革全体としてはある程度進んだと約7割が評価したが、項目別ではバラつきが見られ、特に「社会保障制度改革」「税制改革」「外交・国防関係」などでは「相当遅れている」との声も多かった。今後の政治課題には、8割が「財政再建」を挙げ、以下、「社会保障制度改革」「外交問題への対応」「税制の抜本的な見直し」「教育改革」と続いている。

景気の現状について

Q 現在のわが国の景気動向をどのように判断されますか。

	全 体					(社) 経済 同友会	各地 代表 幹事
	05年 9月	05年 12月	06年 3月	06年 6月	06年 9月		
拡大している	0.4	6.4	18.8	9.6	7.3	8.0	4.8
緩やかに拡大している	85.1	86.4	77.2	82.8	82.8	82.9	82.3
横ばい状態が続いている	13.4	6.4	3.6	7.1	9.2	8.5	11.3
緩やかに後退している	0.7	0.8	0.0	0.0	0.8	0.5	1.6
後退している	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	0.4	0.0	0.4	0.4	0.0	0.0	0.0

2006年度下期（06年10月～07年3月）の景気見通しについて

Q 2006年度下期（06年10月～07年3月）の景気についてどのようにお考えですか。

	全 体				(社) 経済 同友会	各地 代表 幹事
	現状 判断※	06年 3月時*	06年 6月時*	今後の 見通し		
拡大する	7.3	16.0	3.8	1.9	1.5	3.2
緩やかに拡大する	82.8	77.6	83.3	74.2	75.8	69.4
横ばい状態が続く	9.2	5.6	11.7	18.8	17.7	22.6
緩やかに後退する	0.8	0.8	0.8	5.0	5.1	4.8
後退する	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0

※注）今回調査の景気判断の数値です。
*注）06年3月時の回答は06年4月～9月、06年6月時の回答は06年7月～07年3月、
についての見通しです。

トピックス——今後の政治課題

Q 今後の政治課題として、優先度が高いと思われる項目を挙げてください（5つまで）。

